

申請書類不備事例（共通編）

これまで提出していただいた中で特に多かった書類の不備事例について、参考のため下記のとおりお知らせいたしますので、提出前に必ずご確認ください。

□ 実印の押し忘れ

□ 代表者の職名（「代表取締役」等）の記入漏れ

- No. 1 入札参加資格審査申請書
- No. 3 使用印鑑届
- No. 4 委任状（委任する場合のみ提出）
- No. 9 特別徴収義務・誓約書（市内業者のみ提出）
- No. 10 暴力団排除に関する誓約書兼同意書

□ 使用印が社名のみ印鑑（社名のみは不可）

- No. 3 使用印鑑届
- No. 4 委任状（委任する場合のみ提出）

□ 振込先口座の記入漏れ（市内業者認定のため必須）

- No. 4 委任状（由利本荘市内の営業所に委任する場合）

□ 証明内容の不足

No. 11 社会保険料納入証明書等

- ① 証明書に“厚生年金保険料”、“子ども子育て拠出金”は記載されているが、“健康保険料”の記載がない。
 - 企業が設立した健康保険組合（例：△△工業健康保険組合）に加入している場合、健康保険組合からの証明書が必要です。
- ② 証明書の期間が1年間分しかない
 - 証明書の期間は直近2年間分が必要です。
- ③ 領収印のある納付書を添付している。
 - 年金事務所で取得する納入証明書等でなければ不可です。なお、この書類では未納がないことの確認をします。納付の猶予等をうけている場合、その旨がわかる書類も必要です。

□ “受付票”返信用封筒の添付漏れ

**本社の所在地や委任の有無によって、提出書類は違います。
「別表」での書類チェックを必ず行い、ファイルの1番上に綴って提出してください。**

申請書類不備事例（建設工事編）

No.1 入札参加資格審査申請書

- ・ 建設業許可を受けていない業種に希望（◎, ○, ■, □）を記載している

No.2 営業所等一覧表

- ・ 営業所に希望している業種の専任技術者がいない（No. 13 専任技術者一覧表）

No.6 技術職員調書

- ・ 1 ページ目に記載した技術者の人数と 2 ページ目に記載している技術職員一覧の延べ人数が一致しない（複数工種を希望している場合を除く）

No.13 専任技術者一覧表

- ・ 契約権限を委任する営業所に希望している業種の専任技術者がいない

No.15 秋田県電子入札システム利用者登録確認書類

- ・ 利用者登録が済んでいない

申請書類不備事例（測量・建設コンサルタント編）

□ No.1 入札参加資格審査申請書

- ・ 登録のない業種に○を記載している。

□ No.2 営業所等一覧表

- ・ 希望した業務で営業所が営業許可を受けていない。

□ No.6 技術職員調書

- ・ 1 ページ目に記載した技術者の人数と 2 ページ目に記載している技術者経歴書の延べ人数が一致しない

□ No.12 登録証明書・通知書等

- ・ 契約先（委任する場合は委任先）となる営業所の登録状況を確認できる書類が添付されていない
- ・ 登録状況確認書類のうち現況報告書に確認済印がない

□ No.14 秋田県電子入札システム利用者登録確認書類

- ・ 利用者登録が済んでいない

申請書類不備事例（物品・リース等・役務の提供編）

□ No.2営業所等一覧表

- ・ 委任先営業所の開設年月日の記載漏れ

□ No.5 営業種目一覧表

- ・ 実績調書（様式6）に記載のない営業種目を希望している
（実績がなければ希望不可）
- ・ 「物品」「リース等」「役務の提供」の全体で1～5の優先番号を記載している
（希望する業種それぞれで1～5番までの優先順位を記載してください）
- ・ 「物品」(36)その他、または(37)物品製造を希望しているが、（ ）内に営業内容、品目等の記載がない
- ・ 「リース等」(13)その他を希望しているが、（ ）内に営業内容、品目等の記載がない
- ・ 「役務の提供」(24)その他保守、(30)修理、または(31)その他を希望しているが、（ ）内に営業内容、品目等の記載がない
- ・ 「物品」(5)乗用車類、または「リース等」(7)乗用車のうち「バス」を希望しているが、対象車種に○印の記載がない

□ No.6 実績調書

- ・ 営業種目一覧表（様式5）で希望した営業種目の実績が記載されていない
（実績がなければ希望不可）

□ No.12 代理店・特約店一覧

- ・ 代理（特約）店であることが確認できる書類の写しが添付されていない

□ No.18 資格登録証明書又は許可証等

- ・ 許認可等が必要な営業種目を希望しているが、それらを証する書類の写しが添付されていない